

台所では…

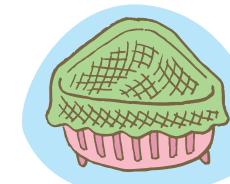


油を排水口に流すのはぜったいダメ！

残った油は、吸収材に吸わせたり、新聞紙や古い布に染みこませるなどして処理しましょう。



食器についた油などの汚れは、ゴムべらなどで拭き取ってから洗いましょう。古い新聞や雑誌、布などでもOK！

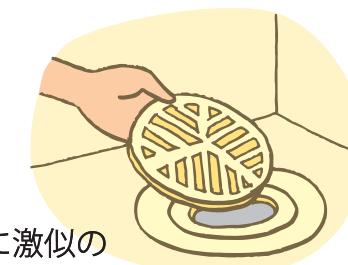


水きり袋と三角コーナーで、野菜くずなどを流さない工夫をしましょう。

お風呂では…



シャンプーやリンスも使いすぎは水質汚濁の原因に。適量を守りましょう。



創一に激似の髪の毛などはこまめに取り除きましょう。

洗濯では…



洗剤は自分で量ではなく、正しく計りましょう。

家のまわりでは…



側溝や排水路にごみがたまってしまうと、腐敗や悪臭の原因になることがあります。自治会や町内会など、地域ぐるみで定期的な清掃活動に取り組みましょう。

みんなが家庭でできること！

今すぐ始めよう！

家庭でできることって意外と多いんだ。



平成28年4月、熊本に震度7のとても強い地震が2度発生しました。

大きな災害が発生した直後は、けがをした人を病院へ運んだり、食料品を確保したりと緊急性の高いものが優先されますが、避難所の公衆衛生を保ち、みんなの健康を守るためにも、トイレを確保することはとても大切です。



管渠被災(益城町)(H28.4.17)

災害時に役立つマンホールトイレ

熊本地震では、熊本市の4か所の避難所に設置され、最長35日間使用されました。

マンホールトイレの4つの特徴

すぐに使える

マンホールの上に便座や囲いを設置するだけで使用可能



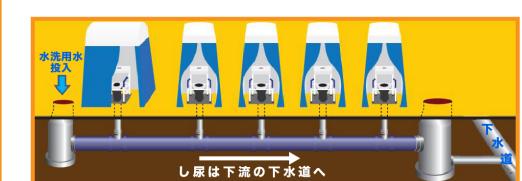
洋式トイレ

使い慣れたトイレ空間を提供



くみ取り不要

し尿は下水道へ流せるので臭いも少なく衛生的



出典：「あって良かったマンホールトイレ」（国土交通省）(<https://www.mlit.go.jp/common/001180222.pdf>)

「もしも」に備える

非常用持ち出し袋の用意のほかに、右の物も備えておきましょう。トイレをガマンしたり、トイレに行かないよう水分を控えたりすると、体調不良になるおそれがあります。

チェック！

- トイレットペーパー
- 簡易トイレ、携帯トイレ
- 紙おむつ

※そのほかにも、日頃から浄化槽の維持管理をすることが、もしもの備えになります。

みんなのくじを守るために！

備えておくと安心だね。

